

次世代金属接合技術を融合した世界初のハイブリッド複合加工機

“VTC-530/20 FSW”

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、ハイブリッド複合加工機の第2弾として、次世代の金属接合技術である“摩擦攪拌接合”を世界で初めて切削加工と融合させたハイブリッド複合加工機「VTC-530/20 FSW(エフ・エス・ダブリュ)」を発表します。摩擦攪拌接合(Friction Stir Welding)とは摩擦熱で軟化させた材料を攪拌して接合する次世代の金属接合技術で、その技術を当社の立型マシニングセンタに融合させることで、切削加工から接合までを一台で行うことができる(DONE IN ONE)画期的なハイブリッド複合加工機を誕生させました。先日発表したハイブリッド複合加工機「INTEGREXi-400 AM」とともに、10/30(木)から東京ビッグサイトで開催されるJIMTOF2014に出展します。

今後も次世代加工技術を当社の豊富な製品ラインナップに融合させたハイブリッド複合加工機の開発を進め、工作機械の新たな可能性を開拓し、世界のモノづくりの発展に貢献していきます。



VTC-530/20 FSW

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 営業統括部 広報・販売企画課

TEL:0587-95-1144 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください